

[問題訂正]

科目：世界史

<訂正 1>

ページ：3 ページ 設 問：Ⅰ 問 5

(誤) ③モンゴル帝国 (大モンゴル帝国)

↓

(正) ③モンゴル帝国 (大モンゴル国)

<訂正 2>

ページ：5 ページ 設 問：Ⅱ 問 3 問題文

(誤) 問 3 下線部㉔にあてはまるものとして・・・

↓

(正) 問 3 下線部㉔について、㉕が到達した都市として・・・

<訂正 3>

ページ：6 ページ 設 問：Ⅱ 問 8

(誤) ①メキシコ王国

↓

(正) ①メキシコ帝国

<訂正 4>

ページ：8 ページ 設 問：Ⅲ 問 4 問題文

(誤) 問 4 列強の中で・・・

↓

(正) 問 4 近代化や工業化の進み方の度合いについて、列強の中で・・・

[問題訂正]

科目：日本史

<訂正 1>

ページ：24 ページ 設問：IV 問 2

(誤) ① 関税自主権が認められた。



(正) ① 日本に関税自主権が認められた。

<訂正 2>

ページ：25 ページ 設問：IV 問 5 (1)

(誤) ③ 1905 年



(正) ③ 1906 年

[補足説明]

科目：数学

(全体にかかわる補足)

問題文において、特にことわりのない限り、式や関数に現れる数や文字、方程式や不等式の解については、虚数を考えず、実数の範囲内で考えるものとし、また解の個数は異なる解の個数を意味する。

(p.28 への補足)

I (2) 各三角形の頂点は全てこの 6 点から選んだ 3 点である。また、合同な三角形でも頂点が異なるものは異なる三角形と考えること。